



豊多摩版わらしべ長者 令和5年2学期終業式



いちょう 基礎知識

- 約2億5千万年前の古生代中頃に出現
- 氷河期も奇跡的に生き残った
- 「生きた化石」とダーウィン
- 日本に伝わったのは15世紀（室町時代前後）頃
- 雄の木と雌の木があり、実がなるのは雌の木
- ギンナン全体が種子で、外側の柔らかい部分は種子の外種皮
- 固い殻につつまれた銀杏の核
- 食するのは、固い殻の核を割った中にある仁

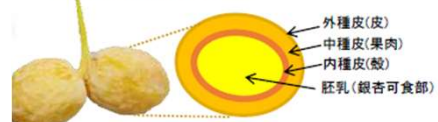


いちょう 基礎知識

銀杏の構造

イチョウにはオスの木とメスの木があり、銀杏はメスの木にしかありません。5月頃受粉すると成熟が始まり、8～9月頃受精し銀杏が完成します。

銀杏は一見果実のようにも見えますが、種子です。外側から見ると、外種皮（外側の皮）、中種皮（果肉）、内種皮（殻）、胚乳（銀杏の可食部）となっています。



いちょう 基礎知識

• イチョウ

銀杏

• 銀杏

ぎん + あん = ぎんなん

• 公孫樹

ぎんきょう

• 鴨脚樹

ぎんこう

• ginkgo = ginkgo

と読み間違えた？

ginkgo nuts

銀杏（ぎんなん）



銀杏の剥き方



銀杏の剥き方



銀杏の剥き方



銀杏の剥き方



銀杏の剥き方



銀杏の食べ方



銀杏の食べ方



銀杏料理



銀杏の食べ方



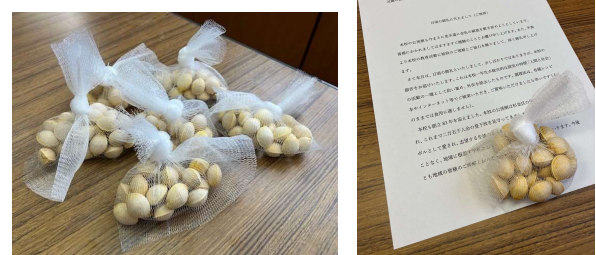
商品としての銀杏



銀杏料理



豊多摩の銀杏



豊多摩の銀杏

